



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第31回例会(3月8日)
平成31年3月15日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10 会 長 坂本広行
川徳デパート内 幹 事 藤村吉隆
例 会 場 同上 TEL 019 (651) 1111(代) 会 報 吉田幸一
例 会 日 毎週金曜日12時30分～ クラブ事務局 TEL 019 (653) 5682
http://www.morioka-rc.jp/ FAX 019 (653) 5622

RI会長テーマ BE THE INSPIRATION:インスピレーションになろう…バリー・ラシン
盛岡RC会長テーマ -80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情-坂本広行



新入会員卓話

私がうち込んだこと

正司園 祐司 君

私の幼少期は父親が自衛官ということもあり、駐屯地内の剣友会に週3回程度だと記憶していますが通っていました。幼稚園から剣道を始め、中学生まで打ち込んでおりました。

先生は30歳前後でバリバリに脂ののった自衛官の方でした。今はあまりないと思いますがかなりのスパルタで大の大人が容赦なく小学生の私に次々と襲いかかってきたのを覚えています。

今思い起こせば、たぶん訓練や演習でいろんなストレスが溜まっていたのかもしれませんが防具を付けていても、小学生の私には身長差があり真上からよく頭を叩かれていました。面の上、いわゆる頭頂部は分厚い布で覆われていましたが、それをやられればクラクラすることもしばしばありました。そんなこともあってか、自然に鍛えられたのだと思いますが、相手の攻撃をかかわす技術やスキを突く技術、また相手との呼吸(間合い)を読む技術を学んだように思います。

その成果でしょうか、毎年行われる同学年の大会では優勝を何回か経験し、トロフィーをもらい家に飾っては自己満足に浸っておりました。

中学に進むと「もう剣道はいいや」、年少前から10年近くやってきたので、部活はバスケットやテニスなど剣道よりナンパな競技に憧れがありましたが、そうはいかず、剣友会の先輩たちが手ぐすね引いて待ち構えていました。私の兄は2つ上ですが、その同級生に上手な先輩がいて、無条件に「剣道部に入るんだよな」と凄まれ、やむ無く中学も剣道を続けるハメになってしまいました。

当時私は東京の練馬区の中学校に通っており、区の大会の団体戦では確か準優勝で都大会に進んだ記憶があります。

高校に入ると剣道部の先輩のしがらみもないのでようやく念願の球技をしようと思い、おもしろいフィジカルコンタクトのあるラグビーを探しましたがありませんでした。こんな体格ですから、コートに分けてやるスポーツ、例えばバレーボールとか卓球より、両軍入り乱れるサッカーやハンドボール、バスケットボールの方に興味がありました。

たまたま私の担任がバスケットボール部の監督であり、クラスの中もバスケットをするつもりで入学してきた者が3人いたこともあり、すんなりバスケット部に入部することに決めました。この安易な決断が後々人生を左右されることになろうとは夢にも思いませんでした。

私の高校は中央大学附属高校というところで、私たちの時代はそうでもなかったのですが、昔はバスケットやバレーの全国大会の常連校で、バレーも強かったのですが、ことバスケットは過去インターハイで3連覇したり、何回も全国制覇している輝かしい実績を持つ学校でした。練習は1年364日、元旦だけが唯一のお休みでした。毎日電車に乗って、自宅と学校の往復を繰り返していました。おかげ様で定期券は大変有効に遣わせてもらいました。

話をバスケットに戻しますが、今はそうでもなくなりましたが、お隣りの秋田の高校でバスケット

ト界では有名な能代工業という全国制覇を何十回もしている高校がありますが、うちの高校はその能代工業草創期前の有名校だったようです。監督は自慢げに「昔は能代がよくうちに練習試合しに来たもんだ」とおっしゃっていたのが記憶に残っています。

私が1年生のときに都大会でベスト8まで進んだ我が校は関東大会に出場することとなりました。そこで監督からマネージャーとして帯同するように言われ、確か茨城だったと思いますが連れて行ってもらったことがあります。そこから私のマネージャー人生が始まりました。一応試合に出ることを夢見てプレイングマネージャーとして3年間過ごしましたが、センスがなかったのだと思います、結局公式戦には一度も出ることもなくいわゆる練習要員で終わりました。そんなことは歴戦の兵である監督にはわかっていただろうと思います。3年のインターハイ予選の都大会でベスト4に入れず、夏休み前に引退ということになりました。現役時代は学ランで通学していましたが、うちの高校は制服がなく、引退後は私服で通学しました。自宅が練馬で学校が武蔵小金井、通学途中には吉祥寺、新宿、池袋を経由して帰るためいろんな誘惑が高校生の私には新鮮だったのでしょう。引退後は毎日10時くらいに家に帰る日々が続いていた記憶があります。卒業式前に3年生を送る会がありました。これは簡単に言うと3年生チームと2年生1年生チームが試合をするだけののですが、同級生でレギュラーメンバー4人が大学の体育会でバスケットを続けることが決まっていた、私は「頑張れよー」という気持ちで油断していましたが、体育館の出口付近で監督が「お前はマネージャーをやれ」と一言キラーパスを出され、条件反射的に「はい」と言ってしまったことを覚えています。

大学でもまたいろんな偶然がありました。たまたま同級生にもう一人マネージャーで入部した者がいて、私より先に寮生活に入っていました。そんな関係で、私の代は彼が大学のマネージャーをするようになり、私は学生連盟の仕事をするように言われ、渋谷にある岸記念体育館に夕方から夜にかけてせっせと通って関東学連の仕事を手伝っておりました。若い私には渋谷はこれまた刺激的な場所でした。

そんなこんなでなんとなく中途半端な感じで、

大学の練習にも出ず、学連の仕事も毎日あるわけではなく、なんとなくぬるま湯に浸かっている状態が2カ月くらい続いたころ、大学の監督から「お前全日本のマネージャーやれ」と言われ、意味がよくわからなかったのですが、体育会ですから返事の選択肢はなく「はい」と答えるだけでした。その時の全日本のコーチに、ご存じの方がいらっしゃるかもしれませんが、中大附属から中大そして日本鋼管、当時の全日本ではアジアのシューターとして活躍した谷口さんからの声かけがあったと聞いています。多分、人手が足りないから、どこかに暇そうでパシリのできそうな学生はいないか？的な発想じゃないかと思います。

仕事としては練習中の世話はもちろん、合宿が1年で10回以上あり、宿舎の手配、体育館の確保、代表選手たちの委嘱状作りや予算の策定、清算業務、交通手段の手配、国際大会など海外遠征に必要なパスポート取得の手伝いとか、全日本チームの活動がスムーズに進むために必要なありとあらゆる事を選手に代わってやったりしました。この仕事は大学4年間続きました。そのおかげで学校にはろくすっぽ行かず、バスケット協会の仕事で授業に出られないことを証明する文書を提出したりとほぼバスケット漬けの毎日を過ごしていました。

当時18歳の私は全日本の中で一番年下で、年上の選手たちはかわいがってもらいました。当時の選手ではご存知かもしれませんが、住友金属の岡山さんが活躍されていた時代です。身長224cm、想像のつかない大きさです、私の目の前にお尻があったのを強く記憶しています。なかなかお茶目な一面もあり、練習の合間の休憩時間に彼が私を呼び「タオル取ってきてくれ」と言われみんながタオルをかけているところに行くと、「そうじゃない、あっちあっち」と指差すので、その方向を見るとバスケットリングにちょこんとかけてあるタオルを取ってこいと言うんですね。リングの高さは3m 5cmあり、私がジャンプしてもせいぜい網に触るくらいが精一杯だったのでもちろん取ることはできませんでした。ぴょんぴょん跳ねていた時に、その時に学生で代表入りしていた選手が代わりに取りに来てくれました。

そんなことをして学生時代4年間をほとんどバスケットに打ち込み、授業にも行かず、テストだけは何とか参加し、無事4年間で卒業し、大和証券も日本リーグの2部にバスケットチームがあ

り、バスケット入社ではないのですが、当時の監督に呼ばれ「お前はうちのマネージャーやるんだよな」と言われ会社に入ってからバスケット部のマネジメントをしてきました。

学生時代にいろいろと鍛えられたので土地勘があり、仕事と両立させながらやっておりました。会社と全日本の両方を30歳くらいまでしていました。後輩に譲り、本業に専念し今があります。

ひとつ大きな思い出は、初めてNBAのプロ選手が参加する1992年バルセロナオリンピックを視察という形で見に行きました。当時はマジック

ジョンソン、マイケルジョーダン、チャールズバークレイなどスター選手がスペインにやってきました。いわゆる初のドリームチーム結成でした。どの国もアメリカに合う訳がないので、アメリカと対戦するチームはスター軍団と試合前に写真を一緒に撮ったり、サインもらったりとか観光気分でした。試合をしていたのを記憶しています。

いろんな意味であまり経験のできないことをさせてもらったことが、今の自分を支えているひとつと思い関係者の人たちには感謝しています。

ロータリアンが大切にしている職業奉仕

四つのテスト

ロータリーの友事務所発行
—ROTARY あなたも新しい風に— より

「職業奉仕」という言葉は耳慣れないと思いますが、ロータリアンたちが一番大切にしている事、それが「職業奉仕」です。

ロータリークラブは、企業の経営者、専門職といった職業人の集まりです。会員は、それぞれの職業を代表してクラブに入会します。したがって、会員候補者は、その時点で既にその職業において高い見識と業績を積み上げてきた人ばかりですが、そういった人々が集まって、互いに切磋琢磨し、自らの人格と職業倫理の更なる向上に努める、というのが、ロータリーにおける「職業奉仕」の基本です。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実 か どうか
2. みんなに 公平 か
3. 好意 と 友情 を深めるか
4. みんなの ために なるか どうか

「四つのテスト」は、ハーバート・テラーというアメリカのロータリアンが、ある企業の再建を引き受けた時に考えた企業の倫理的指針です。彼は、これによって見事にその企業の再建を果たし、それ以来、ロータリアンたちに職業倫理の指針として広く愛用されています。

すなわち、自らの企業の倫理性を高め、従業員やその家族に対する責任を果たす事、このようにして、倫理にかなった事業を営むことが顧客の満足と感謝を生み、企業の信用性を高め、結果として自己の企業の安定的かつ永続的な利潤を確保していくことにつながるのだということ、これが「人生哲学としての職業奉仕」とされているのです。

さらに「職業奉仕」には、自らの職業における専門知識を通して互いの知恵を交換し、同業者団体の発展に寄与して地域社会や国際社会に貢献していくという考え方も含まれています。

例会報告

第31回例会
平成31年3月8日(金)

- 12時30分 開会点鐘
- ・司会 坂本広行会長
 - ・ロータリーソング (我らの生業)
 - ・四つのテスト斉唱
 - ・ビジター
熊谷達雄さん (盛岡東R.C.)
樋山 桂さん (会友)
 - ・会長報告 長野隆行副会長
 - ・功労者表彰
米山功労者：三田光男会員
齊藤和好会員・岩野法光会員
菅原浩幸会員
米山功労者マルチプル：
米内 正会員・工藤博司会員
田中堯史会員・長野隆行会員
西島光茂会員
ロータリー財団マルチプルフェロー：
岡村 弥会員・藤村 文昭会員
ロータリー財団ポールハリスフェロー：
熊谷隆司会員
 - ・皆出席バッチ 橋本孝史君 (4年)
 - ・入会祝 勝 雅行君
 - ・誕生祝 土屋克之君
 - ・結婚祝 勝 雅行・工藤博司
伴 亨・千崎和夫君
 - ・幹事報告 藤村吉隆幹事
 - ・委員会報告

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡西R.C.=
3月10日(日)より
定例会場の「ホテル東日本盛岡」
の名称が「アートホテル盛岡」に
変更
- 盛岡東R.C.=
3月18日(月)は通常夜例会
18：30～ 利休
- 盛岡中央R.C.=
3月19日(火)は通常夜例会
18：30～ 北海道レストラン
会場変更
3月26日(火)は通常昼例会
12：30～ 一ノ浜 会場変更

【ニコニコBOX】

- ◆大久保嘉二君…連続テレビ小説
「あまちゃん」総集編の再放送が
決まったのでニコニコします。前
編は3月17日(日)、後編は24日(日)。
いずれも午後1時からBSプレミ
アムです。
三陸鉄道リアス線全線開通記念で
す。どうぞご覧下さい。
- ◆佐藤仁志君…本日配布されたガバ
ナー月信3月号に東京ロータリー
クラブ元会長鹿島精一について、
勝部会員にとりあげていただいた

のでニコニコします。
先日の80周年でもご紹介いた
き遅ればせながらあわせてニコニ
コさせていただきます。
◆長野隆行君…先日、海野会員の
ご尊父・海野 経氏生誕100年記念
の展覧会に行きまして。全
体的に、力強いタッチの中に繊細
な色使いが見られ、その中心を成
すデッサンのすばらしさも堪能致
しました。人と明るく陽気に交わ
るのがお好きな父上だったらし
く、正に海野会員を彷彿させる方
だったと想像出来ました。盛岡中
学で一年後輩だった父の事も思い
出しながら、楽しい時間を過ごす
ことが出来ました。ありがとうござ
いました。
◆樋山 桂君…会友ですが、地区大
会の手伝いのご用命を頂きました
ので喜んでニコニコいたします。
パワーポイント頑張ります。

出席報告

会員数/78名

出席数/51名

出席率/67.11%

前々回/96.05%



プログラムのお知らせ

- ・3月15日(金) ゲスト卓話 阿部知幸様 (フードバンク岩手副理事長)
「フードバンク岩手の取組と現状」
- 22日(金) 特別休会
- 29日(金) 地区大会説明会
- ・4月5日(金) 新人会員卓話 石田亨会員
- 12日(金) 会員卓話 佐藤重昭会員
- 21日(日) 地区大会 (19日例会変更)

●本号編集担当/伴 亨